

学位論文にはこの表紙をつけて提出してください

学位論文

Doctoral Thesis

ヒト CD4 陽性 T 細胞クローンの認識抗原ペプチドと免疫応答の多様性
(Diversity in antigen recognition by and immune response of the human CD4+ T cell clone)

※タイトルが和文の場合はその英訳を、英文場合はその和訳を括弧書きで併記してください
※関連論文のタイトルと別のタイトルをつけてください

熊本 花子

Hanako Kumamoto

※氏名もセンタリングする

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻〇〇学

＜コース所属の場合＞

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻△△コース

※入学時の所属をご記入ください

指導教員

〇〇 〇〇 (准)教授

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻△△学

※指導教員の所属は、現在の所属をご記入ください(医学教育部 HP「講座一覧」参照)

〇〇〇〇年〇月

※年・月は修了予定年(西暦)・月(6・9・12・3 月)に応じて記載
※遡及修了の場合は、単位修得退学年月(例:2024年3月)とする

[退職あるいは転出した教授のみが指導教員の場合の記載例]

指導教員

〇〇 〇〇 前教授

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻△△学

紹介教授

〇〇 〇〇 教授

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻△△学

- 退職あるいは転出した教員であっても、指導教員に加えてください。
その場合、所属は熊本大学在籍当時の所属を記載してください。
- 退職あるいは転出した教授のみが指導教員の場合、紹介教授(医学教育部教授会会員の教授)を通じて申請してください。紹介教授についても抄録に記載してください。

[臨床系から基礎系へ出向するなど研究指導を受けている講座が本籍異なる場合]

指導教員

〇〇 〇〇 教授 ※実践Ⅰ(本籍)の指導教員

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻△△学

〇〇 〇〇 教授 ※実践Ⅱ(現住所)の指導教員

熊本大学大学院医学教育部博士課程医学専攻△△学

- 学位申請者が正式に所属する講座(本籍・実践Ⅰ)の研究指導責任者を上に、現住所(実践Ⅱ)の指導教員を下に記載してください。
- 注) 研究指導科目を実践Ⅰ(本籍)、実践Ⅱ(現住所)で履修登録を行っている必要があります。